第 38 回ナノビズマッチ（NBM）聴講者 募集のご案内

『　環境・ナノ材料　』編

NBCI ビジネス委員会
委員長　佐野 睦典

ナノテクノロジービジネス推進協議会（NBCI）のビジネス委員会では、技術シーズと市場のニーズのビジネスマッチングを目的とした**「ナノビズマッチ（NBM）」**を開催しております。

今回の**テーマは、【 環境・ナノ材料 】**を取り上げ、基調講演およびビジネスパートナーを探索している企業より技術シーズの発表を行ないます。多数の方々のご参加をお願いします。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆　聴 講 者 募 集　◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

■ 日　　時 ： **平成 21 年 12 月 2 日（水） 13:30～17:30**

■ 場　　所 ： 日本貿易振興機構（ジェトロ） 5 階会議室
http://www.jetro.go.jp/jetro/profile/map.html
（東京都港区赤坂 1－12－32　アーク森ビル 5 階）

■ 共　　催 ： ナノテクノロジービジネス推進協議会（NBCI）
日本貿易振興機構（ジェトロ）
イノベーション・エンジン株式会社
株式会社 シナジック

■ 参 加 費 ： NBCI 会員 および ジェトロ・メンバーズ会員 無料
非会員（上記以外の方々）　2,000 円

■ 募集人員 ： 70 名

■ 参加申込 ： 参加者名、会社名、所属、E-mail アドレス、および所属会員（NBCI,JETRO,他）をご記入の上、NBCI08-BIZMATCH@nbci.jp 宛てにお送りください。

以上

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆　プログラム　◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

13:30~13:35
　開会挨拶　NBCI ビジネス委員会　委員長　佐野　睦典

13:35~14:15
（1）【 講演・発表 】
　基調講演 ： 「 材料分科会のビジネスロードマップ紹介と多孔材料の開発動向 」
　講 師　 ： NBCI テクノロジー委員会 材料分科会 副主査　 中根 堯　氏
　　（三菱化学(株)筑波センター イオン交換樹脂研究所（分離膜 PJ 技術アドバイザー）
　［講演概要］ NBCI テクノロジー委員会材料分科会の活動状況を紹介すると共に、その活動の一環として共同作成した炭素材料・ナノ粒子・ナノ孔材料についてのビジネスロードマップの概要を説明する。また、ナノ孔機能材料の代表例としてのゼオライト膜等分離膜の開発動向と、そのエネルギー分野への応用事例を紹介すると共に、今後期待される化学プロセス省エネルギー化への応用の可能性等につき、その展望をご紹介する。

14:15~14:40
　株式会社 重松製作所　　「 ナノマテリアル対策用呼吸用保護具の開発について 」
　発表者 ： マーケティング部　　渡邊 学 氏
　［発表概要］ 健康影響について明確化されていないナノマテリアルに対して、市場で販売している当社製防じんマスクが、予防的観点から、ナノマテリアルの粒径ごとに、また、防じんマスクの国家検定区分ごとの捕集効率を測定し、ナノマテリアル用の防じんマスクを開発したので、報告する。
　［発表目的］ ニーズ探索

14:40~15:05
　オプトエナジー 株式会社 「 高出力半導体レーザの最新開発動向について 」
　発表者 ： 技術開発部長　　山田 由美 氏
　［発表概要］ エネルギー変換効率が高く、大掛かりな装置を必要としない高出力半導体レーザの産業応用が進むことで、従来のレーザを用いた加工装置等に比べ大幅な省エネ、小型化が実現します。近年、欧米では高出力半導体レーザを次世代の半導体光デバイスと位置づけ積極的に国家プロジェクトを興しています。 当社は、この高出力半導体レーザの分野で、日本で唯一、世界をリードできる性能・品質を持った製品を提供しているベンチャー企業です。 半導体レーザチップの基本技術に於いて、優れた差別化技術を持っており、通信用途で鍛えられた高信頼実装技術を加工分野や民生分野に展開して、高出力半導体レーザの社会への浸透を図っています。 高出力半導体レーザは、加工、バイオ分析、医療、印刷、環境計測など応用分野が多岐にわたっており、新しい基本デバイスとして世界から注目を集めています。 発表では当社半導体レーザ製品の特性を中心にご紹介いたします。
　［発表目的］ ニーズ探索、製品販売、共同開発、受託研究など

15:05~15:15　休憩

15:15~15:40

オーセラ 株式会社　「 改良型チタン酸アルミニウム(AT)の特性 」

発表者 ： 代表取締役　福田 匡洋 氏

[発表概要]　オーセラ社は、改良型 AT 系セラミックス「レコジット」を開発した。　本発表では、「レコジット」の構造と物性について説明し、これまでのセラミックスでは使用困難であった急熱・急冷を必要とする製造工程などの工業用途における、特に優れた耐熱衝撃性を有する「レコジット」の近い将来の適用可能性について紹介する。

[発表目的]　金属の溶融プロセス、あるいは、リチウムイオン電池の正極材、電子部品の各種部材の製造における耐熱衝撃性を必要とする焼成工程などで、耐熱用ジグとして使用されるセラミックス材料のニーズの聞き取りと、本材料の用途開発の協力関係を構築すること。

希望する企業、職種、分野について:

① Al や Ti などの、合金を含めた非鉄金属の溶融を行う企業
② リチウムイオン電池の正極材などを製造する企業
③ セラミックス加工メーカー

15:40~16:05

株式会社 FJ コンポジット　「 環境ビジネスに対する複合材料の貢献 」

発表者 ： 代表取締役社長　津島 栄樹 氏

[発表概要]　(株)FJ コンポジットは炭素、炭素繊維、金属、セラミックス、樹脂などの多様な素材を組み合わせて各種の複合材料を開発し、半導体や電子デバイスなどの市場に向けた製品を開発しているベンチャー企業である。　その中で、環境にマッチした製品として、放熱材料を中心に、LED 用メタルウェファー、IGBT 放熱基板、LED バックライトテレビ放熱シート、また機能性材料として燃料電池セパレータなどの開発状況を御紹介する。

[発表目的]　共同研究募集、事業パートナー募集

16:05~16:30

株式会社 Oxy Japan　「 アルミナセメント構成材料「C12A7」～超酸化力で超清浄空気～ 」

発表者 ： CEO　小浦 雅裕 氏

[発表概要]　アルミナセメント構成材料「C12A7」の特異な物性を活かした幾つかの研究および事業テーマについてご紹介いたします。

(1)Oマイナス等の発生機構を用いた空気清浄装置
(2)抗菌・抗ウィルスマスク、空気清浄機フィルター
(3)有害物質除去剤
(4)クリーンルーム空気清浄システム

[発表目的]　ニーズ探索、共同研究

16:30~17:30

(2)【 ポスターセッション 】

発表 企業 によるポスターセッションを行います。 同会場にて。

発表者と参加者と、個別に情報交換・名刺交換・ビジネスマッチングを行なっていただけます。

以上